

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第3部門第2区分

【発行日】令和3年9月30日(2021.9.30)

【公表番号】特表2019-511468(P2019-511468A)

【公表日】平成31年4月25日(2019.4.25)

【年通号数】公開・登録公報2019-016

【出願番号】特願2018-542712(P2018-542712)

【国際特許分類】

A 6 1 K	45/00	(2006.01)
A 6 1 P	17/02	(2006.01)
A 6 1 L	15/60	(2006.01)
A 6 1 L	15/20	(2006.01)
A 6 1 L	15/28	(2006.01)
A 6 1 L	15/44	(2006.01)
A 6 1 K	9/06	(2006.01)
A 6 1 K	47/10	(2006.01)
A 6 1 K	47/38	(2006.01)
A 6 1 K	45/06	(2006.01)
A 6 1 K	48/00	(2006.01)
A 6 1 L	27/60	(2006.01)
A 6 1 K	38/18	(2006.01)
A 6 1 K	31/047	(2006.01)
A 6 1 K	31/19	(2006.01)
A 6 1 K	31/4166	(2006.01)
A 6 1 K	31/717	(2006.01)
A 6 1 K	35/545	(2015.01)

【F I】

A 6 1 K	45/00			
A 6 1 P	17/02			
A 6 1 L	15/60	1	0	0
A 6 1 L	15/20	1	0	0
A 6 1 L	15/28	1	0	0
A 6 1 L	15/44	1	0	0
A 6 1 K	9/06			
A 6 1 K	47/10			
A 6 1 K	47/38			
A 6 1 K	45/06			
A 6 1 K	48/00			
A 6 1 L	27/60			
A 6 1 K	38/18			
A 6 1 K	31/047			
A 6 1 K	31/19			
A 6 1 K	31/4166			
A 6 1 K	31/717			
A 6 1 K	35/545			

【誤訳訂正書】

【提出日】令和3年8月6日(2021.8.6)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0076

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0076】

発明の概要

一態様によれば、記載発明は、対象の慢性非治癒創傷の治療方法であって、粒状糖及びハイドロゲルバイオマテリアルを含む医薬組成物を対象に投与することを含み、該医薬組成物は、平均創傷閉鎖率をコントロールに比べて増加させるのに有効である、方法を提供する。

別の態様によれば、記載発明は、対象の慢性非治癒創傷の治療方法であって、粒状糖及びハイドロゲルバイオマテリアルを含む医薬組成物を対象に投与することを含み、医薬組成物は、慢性非治癒創傷内の微生物を殺すため；又は慢性非治癒創傷における創傷治癒を速めるため；又は慢性非治癒創傷におけるコラーゲン合成及び新血管新生を増加させるため；又は慢性非治癒創傷におけるフィブリン、瘡蓋及びバイオフィルムを除去するため；又は慢性非治癒創傷内の肉芽組織を増加させるため；又は慢性非治癒創傷における上皮化を速めるため；又は慢性非治癒創傷から液体を排出するため；又は慢性非治癒創傷から炎症液を引き出すため；又は慢性非治癒創傷における創傷床感染を制御するため；又は慢性非治癒創傷における創傷床調製を達成するために有効である、方法を提供する。

【誤訳訂正2】

【訂正対象書類名】明細書

【訂正対象項目名】0122

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【0122】

いくつかの実施形態によれば、記載発明は、対象の慢性非治癒創傷の治療方法であって、粒状糖及びハイドロゲルバイオマテリアルを含む医薬組成物を対象に投与することを含み、医薬組成物が、慢性非治癒創傷における肉芽組織を増加させるのに有効である、方法を提供する。

いくつかの実施形態によれば、記載発明は、対象の慢性非治癒創傷の治療方法であって、粒状糖及びハイドロゲルバイオマテリアルを含む医薬組成物を対象に投与することを含み、医薬組成物が、慢性非治癒創傷における上皮化を速めるのに有効である、方法を提供する。

いくつかの実施形態によれば、記載発明は、対象の慢性非治癒創傷の治療方法であって、粒状糖及びハイドロゲルバイオマテリアルを含む医薬組成物を対象に投与することを含み、医薬組成物が、慢性非治癒創傷から液体を排出するのに有効である、方法を提供する。

いくつかの実施形態によれば、記載発明は、対象の慢性非治癒創傷の治療方法であって、粒状糖及びハイドロゲルバイオマテリアルを含む医薬組成物を対象に投与することを含み、医薬組成物が、慢性非治癒創傷から炎症液を引き出すのに有効である、方法を提供する。

いくつかの実施形態によれば、記載発明は、対象の慢性非治癒創傷の治療方法であって、粒状糖及びハイドロゲルバイオマテリアルを含む医薬組成物を対象に投与することを含み、医薬組成物が、慢性非治癒創傷における疼痛を低減させるのに有効である、方法を提供する。